



# 食品工場の自動化 現状と挑戦

日 時: 2024年12月3日(火)13:00~16:40  
 場 所: つくば国際会議場 中会議室202  
 (〒305-0032 茨城県つくば市竹園2丁目20-3)  
 主 催: フード・フォーラム・つくば 共 催: 農研機構 食品研究部門  
 後 援: 全国食品関係試験研究場所長会 他  
 参加費: 会員(共催後援団体含む) 無料 会員外 1,000円  
 交流会費: 5,000円  
 参加申込み: <https://forms.gle/v3AyMtjEgPqmkSTRA>



- 開会挨拶13:00 フード・フォーラム・つくば 幹事長 / 農研機構食品研究部門 所長  
 農林水産省 新事業・食品産業部 食品製造課 原材料調達・品質管理改善室 室長

講演1.  
13:20~14:20



## 未来型食品工場の姿と実現の方向性

TechMagic株式会社 代表取締役  
白木 裕士 氏

弊社では、食品業界が抱える人手不足や利益率構造などの諸課題に対し、自動化ロボットを導入することで課題解決に取り組んでおります。  
 その取り組みの一環として、食品工場が抱える共通課題に対して業界全体で解決していくべく、2024年7月に業界をリードする挑戦企業5社を初期加盟企業として、『未来型食品工場コンソーシアム』を結成しました。  
 本講演では当コンソーシアムの概要も含め、我々の描く未来型食品工場の姿と実現の方向性について、お伝えしていきます。

講演2.  
14:20~15:20



## 不可能であった中小企業惣菜工場のAI・ロボット化を実現 —ロボフレと合本主義で不可能を可能に—

一般社団法人 日本惣菜協会 AI・ロボット推進イノベーション担当フェロー  
荻野 武 氏

慢性的な人手不足で困窮する99%が中小企業の惣菜製造業界では、人、資金、技術の三重苦で機械化が進まない状況にあります。これを打破するため、合本主義とロボットフレンドリーを基とし、日本惣菜協会が国家プロジェクトとして進めています惣菜製造の自動化につき、具体的な事例をもってお話させていただきます。

講演3.  
15:40~16:40



## デジタル技術と養殖・陸上養殖

マルハニチロ株式会社 中央研究所 技術開発課 課長役  
齋藤 浩司 氏

DXにより進化する食品・水産業界対象として、水産分野におけるICT技術と陸上養殖分野での具体的な事例と当社の取り組みを紹介。デジタル技術の活用による効率化と持続可能な未来の養殖業の姿を示します。

- 閉会挨拶フード・フォーラム・つくば 副幹事長
- 交流会 17:00~

問い合わせ先

フード・フォーラム・つくば事務局(亀谷・塚田)  
 E-mail: [office@fft.gr.jp](mailto:office@fft.gr.jp) TEL: 029-838-8010 URL: <https://www.fft.gr.jp>